

認定施設認定申請書資料

(平成 26 年 月 日現在)

病院名 _____

病理研修指導責任者 _____ (印)

I. 施設に関する一般的事項

1. 病院開設者 _____

2. 開設の年 _____

3. 診療科別病床数

科名																			合計
病床数																			床

4. 医師数

総数 _____ 名 (内訳) 常 勤 _____ 名

非 常 勤 _____ 名

初期研修医 _____ 名

後期研修医 _____ 名

5. 学会等の教育病院指定の有無

厚生労働省臨床研修指定病院 有 無

大学の卒前教育関連病院 (大学以外の施設の場合) 有 (_____ 大学)

6. 医学図書について

職員数： 専任 _____ 名 兼任 _____ 名
 所蔵数：単行本 洋書 _____ 冊 和書 _____ 冊
 定期刊行物 洋書 _____ 種 和書 _____ 種 うち病理関係 _____ 種

7. 臨床病歴の管理について

8. 研究施設，附属研究所等について

II. 病理部門について

1. 病理部門の名称： _____

2. 病理医（記入欄が不足の場合は同書式にて別紙添付のこと）

<u>氏名</u>		勤務形態	職名	経験年数	病理専門医登録番号	病理専門医 研指導医認定年
A. 専任病理医 <small>（施設内併を含む）</small>						
B. 専任でない病理医 <small>（嘱託、非常勤等）</small>						

3. その他の職員（病理部門に限る）

	人数	専任・兼任の別	備考（業務内容）
A. 臨床/衛生検査技師			
B. その他の技術職員			
C. 事務職員			

4. 研修医の受入状況（病理部門に限る）

A. 初期研修医（いずれかに○） 必須 選択

期間

B. 後期研修医（受入身分）

5. 剖 検

A. 最近5年間の科別剖検数等

科名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	その他	院内合計	院外	総合計	院内死亡者数	院内剖検率	
																			13
1~12月																			
平成 年																			
平成 年																			
平成 年																			
平成 年																			
平成 年																			
5年間の計																			

B. 剖検輯報への剖検例の掲載：有（施設独自で）、有（ 大学として）

剖検輯報登録コード（5桁） _____

◆平成 25 年分割検例 月 日に提出済み（未提出の場合審査出来ません）

6. 生検/組織診

最近5年間の科別生検/組織診件数

科名 1~12月															その他	院外	合計	うち 迅速 診断
	平成 年																	
平成 年																		
平成 年																		
平成 年																		
平成 年																		
5年間の計																		

7. 細胞診

A. 最近5年間の科別細胞診断件数

科名 1~12月															その他	院外	合計
	平成 年																
平成 年																	
平成 年																	
平成 年																	
平成 年																	
5年間の計																	

B. 細胞検査士の有資格者 _____ 名， 無

8.カンファレンスの開催状況

A. 剖検例に関するC P C :

B. 生検/組織診に関するカンファレンス :

C・その他のカンファレンス :

9. 各種資料の保管状況

A. 摘出保存臓器

イ. 剖検材料

ロ. 生検/組織診材料

B. 各種資料

イ. 診断書

ロ. パラフィンブロック

ハ. プレパラート

ニ. 写真等の記録

C. 過去の病理データの検索方法

イ. 剖 検

ロ. 生検/組織診

ハ. 細 胞 診

1 0. 電子顕微鏡等特殊検査機器の管理状況

1 1. 精度管理状況（いずれかに○）

A. 事務作業・標本作製業務

- | | | |
|--|---|---|
| 1) 検体受付. 標本作製. 報告書作成：特に患者・標本番号の取り違えの防止 | 有 | 無 |
| 2) 染色液. 試薬. 廃液. 機具. ブロックなどの管理 | 有 | 無 |
| 3) 作製標本の品質管理 | 有 | 無 |

B. 病理診断の精度管理

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 1) 生検/組織診と摘出標本の突き合わせ | 有 | 無 |
| 2) 術中迅速診断と最終診断の突き合わせ | 有 | 無 |
| 3) 細胞診と組織診の突き合わせ | 有 | 無 |
| 4) 二次スクリーニング（ダブルチェック） | 有 | 無 |
| 5) 外部コンサルテーション | 有 | 無 |

III. 病理以外の臨床検査部門について